AI採用プロ

AIにおすすめの就職先として紹介される企業へ

サービス概要資料



目次

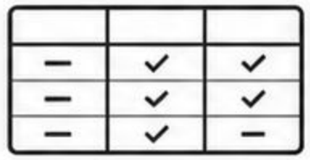
AI採用プロ

01  採用市場の変化 P03

02 

AI採用プロの全体像 P08

03  支援ステップとKPI P10

04  比較・料金・オプション P16

05  導入の流れ P19

» AI時代の採用で、何を資産化すべきかを整理します

採用前提が変わってきています

AI採用プロ

従来型

求人票を見つけてもらう

メディア → 応募 → 面接

メディア　応募　面接

転換

AI時代

AIに比較・推薦される

求職者の質問にAIが回答し、候補企業を整理



求職者の意思決定に、AIの回答が広がりつつあります

250名分析で見えた、AI就活の実態

300回答を回収し、重複50件を除外して分析

81.6%

204/250名

就職活動で生成AIを利用

85.3%

174/204名

AIから企業名・業界／職種の提案を経験

14.4%

25/174名

AIの提案をきっかけに応募



250名
回答者



204名
AI利用



174名
提案経験



25名
応募

※85.3%はAI利用者204名、14.4%は提案経験者174名が分母

生成AIは就活の補助にとどまらず、企業との新しい接点になっています

出典：株式会社Webライタープロ調査（CrowdWorks、25卒～27卒、2026年7月19日~27日、300回答回収、重複50件除外、n=250）

AIの提案は、公式確認と応募行動につながる

AIから企業・業界／職種の提案を受けた174名の複数回答

73.6%

128/174名



企業名を検索

67.2%

117/174名



企業の公式サイトを閲覧

54.6%

95/174名



採用サイト・求人ページを閲覧

14.4%

25/174名



実際に応募

※複数回答。数値は順番に進んだファネルではなく、提案後に取った行動の回答率です。

AIで候補に入り、公式情報で確かめ、応募へ進む

出典：株式会社Webライタープロ調査（CrowdWorks、25卒〜27卒、2026年7月19日〜27日、300回答回収、重複50件除外、n=250）

求職者がAIを信頼するために、企業が出すべき情報

不安を減らす鍵は、最新で検証できる一次情報です

生成AIを使うときの不安

誤情報が含まれていないか	78.8%（197/250名）
情報が古くないか	54.0%（135/250名）
情報源がわからない	38.0%（95/250名）

AIの提案を信頼するために必要な情報

上位3項目

出典URL	66.4%（160/241名）
具体的な仕事内容	62.7%（151/241名）
福利厚生の詳細	45.6%（110/241名）

※複数回答。信頼情報は選択上限を超えた9名を除く有効回答241名が分母です。

» 公式サイトに、出典・仕事内容・最新情報を整える

出典：株式会社Webライタープロ調査（CrowdWorks、25卒～27卒、2026年7月19日～27日、300回答回収、重複50件除外、n=250）

これから必要なのは『AIに推薦される採用資産』

AI採用プロ

フロー型

求人広告キャンペーン

応募が終わると効果が切れる

求人広告A



営業職募集
未経験OK／週休2日
¥300,000
掲載期間：30日

求人広告B

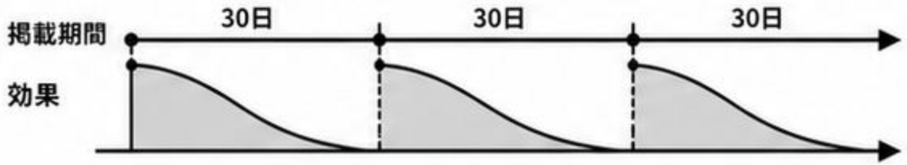


店長候補募集
飲食経験者歓迎
¥250,000
掲載期間：30日

求人広告C



Webデザイナー募集
リモート可／経験者優遇
¥280,000
掲載期間：30日



出すたびにコストがかかり、時間とともに効果が消える
継続的な成果につながりにくい

転換

ストック型

採用情報を積み上げ、
AIが継続的に参照・推薦する資産へ

- 採用メッセージ
- 社員の声
- 働き方
- 成長環境
- 選考FAQ

AIの回答例

質問例

1. 渋谷区の飲食企業で育休が充実している企業は？
2. 渋谷区のリモート推奨のWeb系企業は？
3. 30代未経験マーケOKの会社は？

整備した採用情報から、
条件に合う企業として
推薦されます

» 採用情報を“使い切り”ではなく、AIに伝わる資産として整えます

AI採用プロとは

AI採用プロ

AIに推薦されるための採用情報資産を設計・運用する支援サービス

01
AI調査
求職者の質問と
AI回答を把握

02
採用コンテンツ設計
自社の強みを
伝わる形に整理

AI採用プロ

03
AI引用対策
AIが参照しやすい
情報へ改善

04
ブランド認知拡大
比較・想起される
接点を増やす

採用広報・SEO・LLMOをつなぎ、AI時代の採用導線を整えます

AI採用プロ

コスト構造の転換

採用費を、**AIに伝わる情報資産づくり**へ振り向ける

AI採用プロで実現できる4つの価値



依存度の低減

求人広告・人材紹介だけに
頼らない導線をつくる



情報資産化

社員の声・働き方・強みを
蓄積する



比較される土台

求職者の質問に答えられる
ページを整える



改善の継続

AI回答を見ながら、
伝わり方を磨く

短期応募だけでなく、長く効く採用資産に投資を移します

STEP 01：AI調査

AI採用プロ

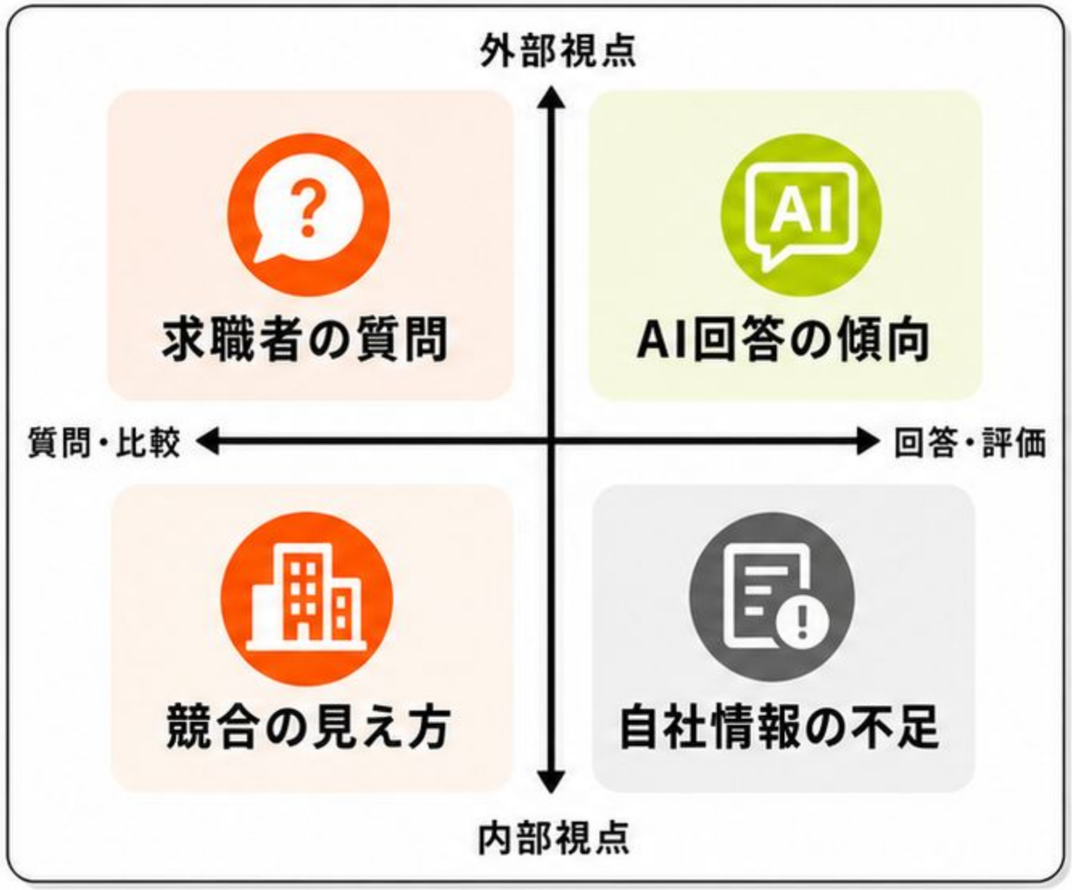
求職者の質問とAIの回答傾向を見える化します

渋谷区でリモート推奨のWeb系企業は？

育休取得率85%以上のIT企業は？

30代未経験マーケOKの会社は？





調査スコープ

- 採用関連の質問パターン
- AIが参照する情報の種類
- 競合企業の推薦理由
- 自社の強み・不足情報

まず、AIがどのように企業を比較・推薦しているかを把握します

STEP 02：採用コンテンツ設計

AI採用プロ

AIと求職者の両方に伝わる情報構造をつくります

Before



情報が点在
強みが伝わりにくい

1. AI調査で判明した求職者ニーズ
2. 採用メッセージ
3. **採用コンテンツ整備**
   採用ページ・代表メッセージ・
   社員インタビュー等のコンテンツ整備
4. 質問への回答

After



質問起点で整理
AIが参照しやすい

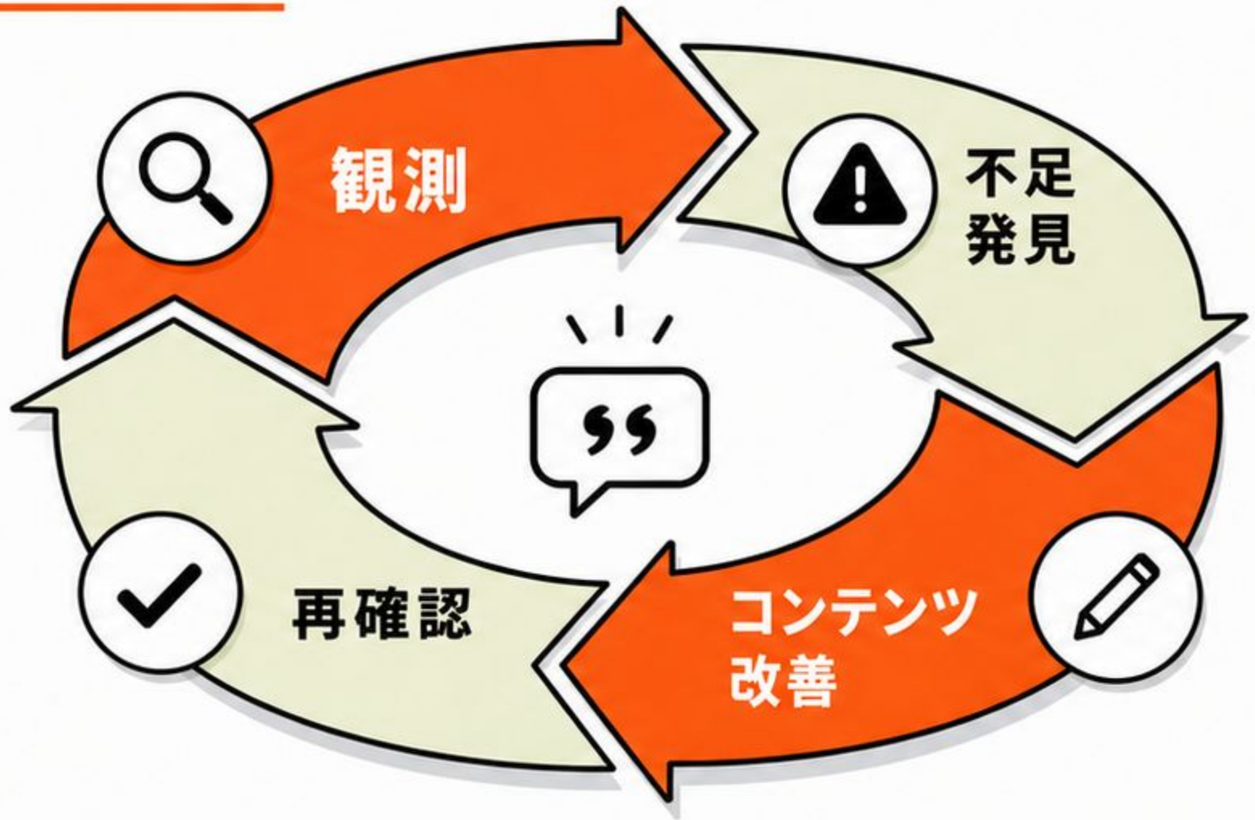
求職者の疑問に合わせて、採用ページ・社員インタビュー・代表メッセージ等を再構成

採用ページを、求職者の疑問に答える構造へ組み替えます

AI採用プロ

STEP 03：AI引用対策

AIが参照しやすい情報へ、継続的に改善します



引用されやすい構造
質問に対する回答を明確化

根拠の整理
社員の声・制度・事例を補強

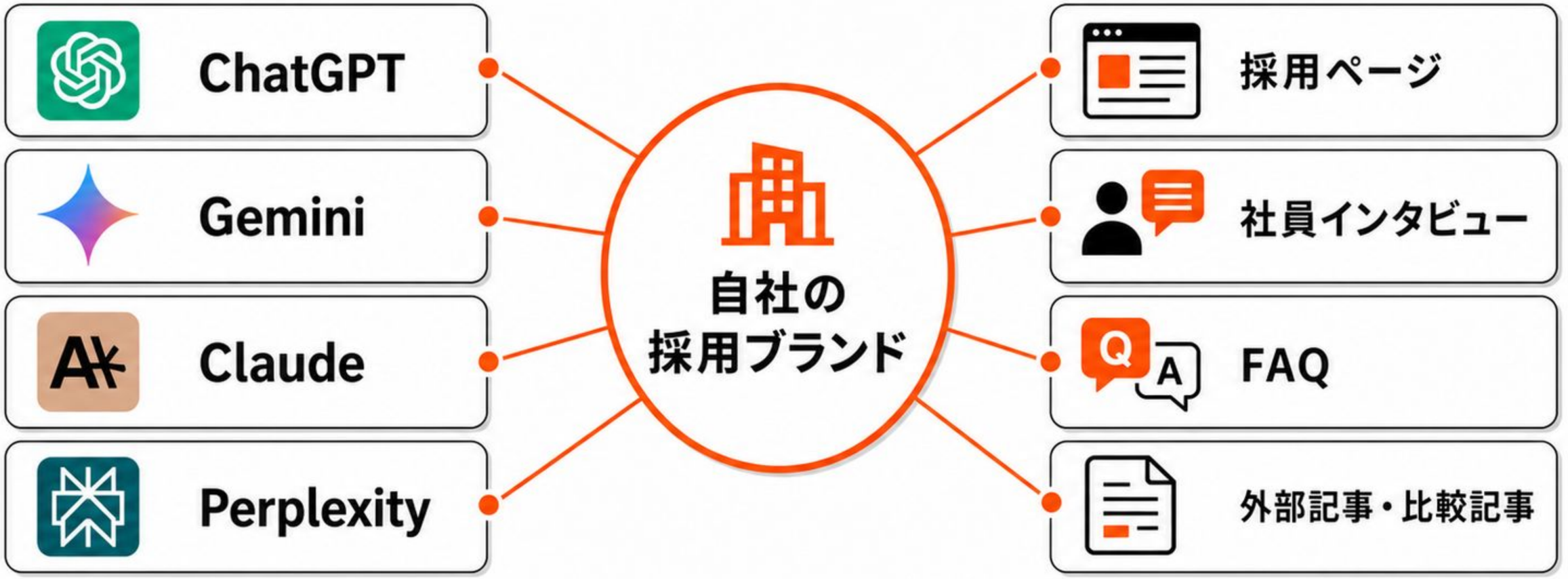
改善の継続
AI回答の変化を見ながら更新

数値を追う前に、AIが理解しやすい採用情報の土台を整えます

STEP 04：ブランド認知拡大

AI採用プロ

複数のAIで想起・比較される接点を増やします



AIに認識される接点を増やし、推薦候補から外れるリスクを低減します

AI採用プロ

成果の見方：AI採用のKPI

AI上の見え方と、採用チャネルの依存度変化を見ます

AI表示状況

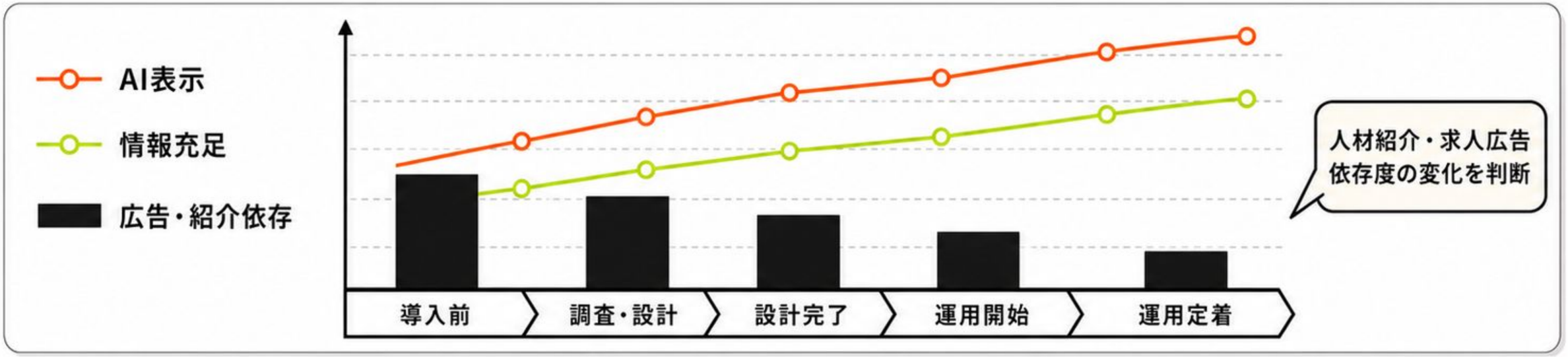
推薦・比較回答に出るか

情報充足度

質問に答える根拠があるか

依存度の変化

人材紹介・求人広告
依存度の変化を判断



» 応募数だけでなく、AIにどう見え、どの採用チャネルに頼っているかを確認します

KPI・成果指標の例

AI採用プロ

貴社の状況に合わせて、適切なKPIをヒアリングで設定します

01 主要AI回答内での自社出現数	02 主要AI回答内での自社推薦頻度
03 採用ページへの流入数（GA4計測）	04 指名検索数の変化（Search Console等）
05 全体での採用数の変化	06 職種別FAQ充足率
07 AI回答のBefore/After比較	08 採用コンテンツ整備数
09 自然流入経由の応募数	10 オンライン取材記事のPV・滞在時間
11 AI引用リンク数	12 求職者質問マップの網羅率
13 競合比較で想起される接点数	14 クライアント個別で必要な指標

>> 貴社の状況に合わせて、適切なKPIをヒアリングで設定します

求職者の質問パターン×
自社の強みマッチング

AI採用プロ

求職者の質問例

1. 静岡県で30代が
   活躍している物流の会社は？
2. 渋谷区でリモートOKの
   30代Webエンジニア求人は？
3. 大阪市内で年収600万以上の
   営業職は？
4. 東京23区で未経験OKの
   マーケ職は？

マッチング設計

質問と強みを接続し、
AIが理解しやすい構造に整理



自社の強み

- 活躍人材の共通点
- 制度・カルチャー
- 教育・成長環境
- 選考FAQ・社員の声

求職者の疑問と自社の強みを接続し、AIが推薦理由を説明しやすい状態をつくります

主要な採用手法との比較

AI採用プロ

サービス	短期応募	資産性	AI候補化	条件マッチ
AI採用プロ	×	◎	◎	○
求人広告	◎	△	△	△
人材紹介（エージェント）	◎	△	×	◎
採用広報・オウンドメディア	×	◎	△	△

>> 短期応募は広告・紹介、長期的な採用資産化とAI時代の見つかりやすさはAI採用プロが支援します

料金・契約条件

AI採用プロ

プラン

月額 **30** 万円／月
（税別）

契約期間 **6** ヶ月契約

初期調査・設計・改善運用を含む

含む

1. キーワード調査・ペルソナ設計
2. 採用ページ設計整備
3. 採用コンテンツ企画支援
4. オンライン取材インタビュー3本まで
5. 月次レポート
6. 月次コンサルティング

含まない

1. 広告出稿費（求人媒体等）
2. 動画制作費（撮影・編集）
3. 対面取材インタビュー（別料金）

» 採用情報資産を整える支援費用として、調査・設計・企画支援・取材・レポートまで含みます

オプションサービス

AI採用プロ

プラン内で対応しきれない部分は、必要に応じてオプションでご相談ください

社員インタビュー記事 追加作成



オンラインインタビュー

3万円（税別）～ / 本

プラン3本を超える場合



対面インタビュー

5万円（税別）～ / 本

- 写真掲載あり（対面のみ）
- 旅費交通費別途

採用者インタビュー動画作成



20万円

（税別）～ / 1名

- 入社者インタビュー動画
- 動画をもとに記事も作成
- 同日撮影は追加1名10万円（税別）～
- 旅費交通費別途

職種別1日密着動画作成



50万円

（税別）～

- 特定の職種のスタッフを対象とした
- 1日密着ドキュメンタリー
- オフィス内撮影や業務内容の紹介を含む
- 旅費交通費別途

※他採用コンテンツの制作もご相談に応じて承ります。関東圏以外の対面は別途交通費を頂戴します

導入の流れ

AI採用プロ

Week 0
キックオフ



Week 1-2
AI調査



Month 1
設計方針



Month 2
コンテンツ整備



Month 3
公開・改善開始



貴社：ヒアリング・素材共有・確認

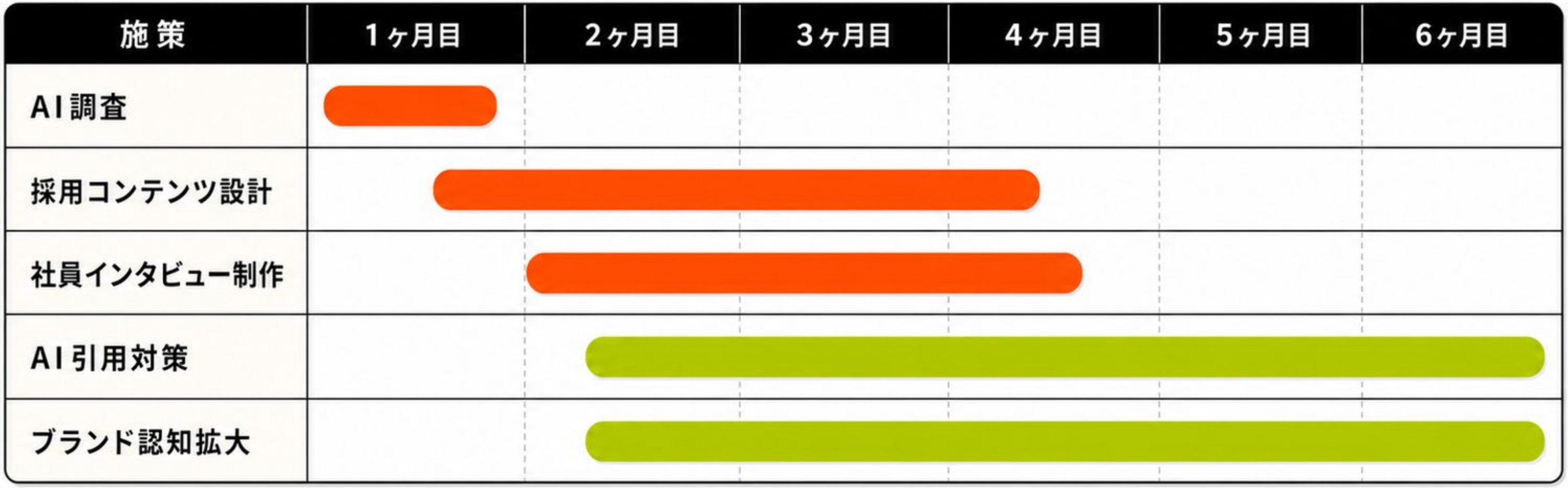
AI採用プロ：調査・設計・改善提案

初回の採用市場の整理から、公開後の改善運用まで伴走します

支援全体像：6ヶ月ロードマップ

AI採用プロ

調査から改善運用まで、段階を重ねながら採用資産の土台を整えます



» 初月でイメージを立て、1ヶ月目後半からコンテンツ設計、
2ヶ月目からインタビュー制作と引用対策を並行して進めます

状況により進行方法は異なります

よくあるご質問

AI採用プロ

Q1 すぐに応募は増えますか？

A1 中長期的にAIを意識した採用資産作りを目指すため、短期的な応募を保証するものではありません。

Q2 どのAIを見ますか？

A2 ChatGPTをはじめとする主要AIすべての回答傾向を調査します。

Q3 社内に素材が少なくても可能ですか？

A3 可能な限りヒアリングを通じて強みを言語化しますが、必要に応じて追加の素材撮影や素材制作、コンテンツ制作をご提案します。

Q4 オンラインインタビュー3本で必要な情報量は確保できますか？

A4 職種が5種以上にわたる場合は追加取材を推奨します。不足分はオプション料金で対応可能です。

Q5 オンラインインタビューだけで採用コンテンツとして十分ですか？

A5 既存の採用コンテンツの有無により異なります。インタビューに関しては、対象者の顔が見える写真素材を別途ご用意いただくと効果が高まります。

Q6 対面インタビューの場所はどこでも対応可能ですか？

A6 対面は全国対応可能ですが、関東圏外の場合は別途交通費を頂戴します。

まずは採用市場の整理とAI上の見え方確認から始めます

会社概要・この後のステップ

AI採用プロ

サービス名：	AI採用プロ
契約主体：	株式会社Webライタープロ
代表取締役：	下地啓太（沖ケイタ）／藤倉大地
支援領域：	SEO・LLMO・AI活用・採用コンテンツ設計

この後のステップ

1 **簡易調査**
貴社のAI引用状況を確認

2 **採用市場の整理**
求職者の質問パターンと自社強みを整理

3 **改善方針**
優先施策と実行ロードマップをご提示

AI時代に選ばれる採用広報を、情報設計から実行まで支援します。